

第 69 回高齢者排泄ケア講習会

日 時：令和 4 年 8 月 26 日（金）19：00 ～ 20：30

開催形式：ハイブリッド形式（会場参加（上限 20 名）＋WEB 参加）

参加費：無料 Field※：A(排尿管理)、D(その他)

※ Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツは
ずし・認知症・介護・保険 他）
詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

【会場参加】募集定員：20 名（新型コロナワクチン 2 回接種済の方を対象）

会場：アクロス福岡 7 階 大会議室

テーマ：これからの高齢者排泄ケア

開会の挨拶：武井実根雄 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長） 19:00～19:10

座長：武井実根雄 先生（原三信病院泌尿器科 部長）

演題：「フレイル高齢者・認知機能低下高齢者の下部尿路機能障害について」

19:10～19:45

講師：武井実根雄 先生（原三信病院泌尿器科 部長）

◆ 講師からのコメント

最近よく聞くフレイルとは、加齢に伴う様々な臓器機能低下によって外的ストレスに対する脆弱性が亢進した状態であり、せん妄、褥瘡、感染症などの合併率が高くなり、入院を繰り返すうちに要介護状態に至ることが多くなる状態をいう。

高齢者人口が増え続けるわが国において、フレイルや認知機能低下の問題は誰しも避けて通れない問題である。2021 年フレイル高齢者・認知機能低下した高齢者の下部尿路機能障害に対する診療ガイドラインが発刊されたので、要点を簡単に解説する。

演題：「在宅医療現場における排泄管理の諸事情について」

19:45～20:20

講師：今丸満美 先生（NPO 法人日本コンチネンス協会九州支部長/有限会社エルム取締役）

◆ 講師からのコメント

排泄管理を行う上で必要となる物品や薬剤など、病院においては多くのものを便利に使えていたのに、在宅に移行するとたやすく使えなくなる、使えていた制度が使えなくなる、医療保険から介護保険に切り替えなければならない事、切り替えると患者様が存することなど様々な「知らなかった」に遭遇します。是非皆様に知っていただきたいいくつかの事情をお伝えできれば、と思います。

閉会の挨拶：今丸満美 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

20:20～20:30

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、大鵬薬品工業株式会社

後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9：00～17：00 土・日・祝日 休）

〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL：092-282-5910 FAX：092-282-5812

福岡高齢者排泄改善委員会
ホームページ QR コード

